

子どもの居場所づくり ~地域の大人たちの協力を得て、子どもの活動拠点を支援~

# 地域子ども教室推進事業

平成16年度～18年度 緊急3カ年計画

(H17予算額 8,762百万円)  
H18予定額 6,644百万円

学校の校庭や教室等を子どもたちの安全で安心な活動拠点（居場所）として開放  
放課後や週末など、子どもたちがスポーツや文化活動等の様々な活動を実施

“地域の大人たち”が  
安全管理員、指導員として協力



〔活動例〕

お手玉やめんこなどの「昔遊び」  
野球やサッカーなどの「スポーツ」

図工、折り紙、読み聞かせなどの「文化活動」  
パソコンなどの操作等を教え合う など

	H16年度	H17年度	H18年度(予定)
実施箇所数	5,364ヶ所	7,954ヶ所	10,000ヶ所
参加した子どもたち(延べ数)	約1,570万人	約2,590万人	
参加した地域の大人たち(延べ数)	約178万人	約382万人	

地域独自の取り組みとして定着し、継続した実施を促進

地域における子ども活動拠点づくりの定着促進(新規) <H18予定額:73百万円>

「地域子ども教室」の実施の中核的役割を担っている人材の相互情報交換とネットワークづくりを支援するため、これらの者を対象とした研修会やシンポジウム等を実施